



第一種船橋航海当直警報装置

型式承認取得品

ワッチアラームシステム iWAS-100

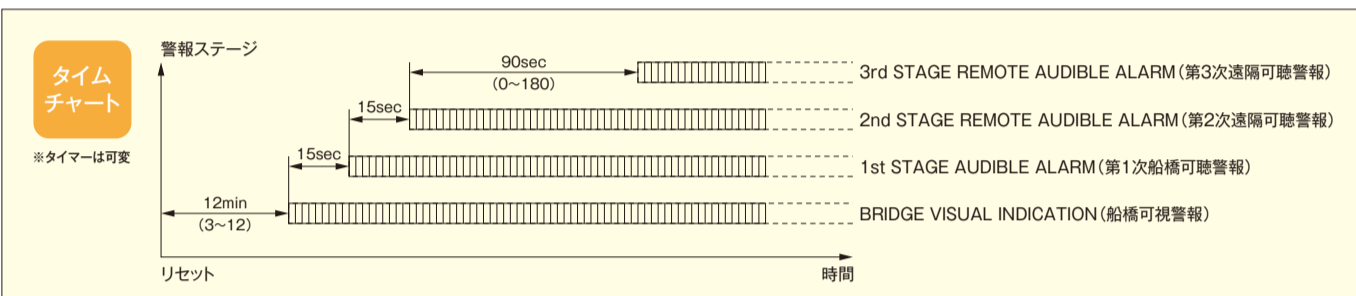
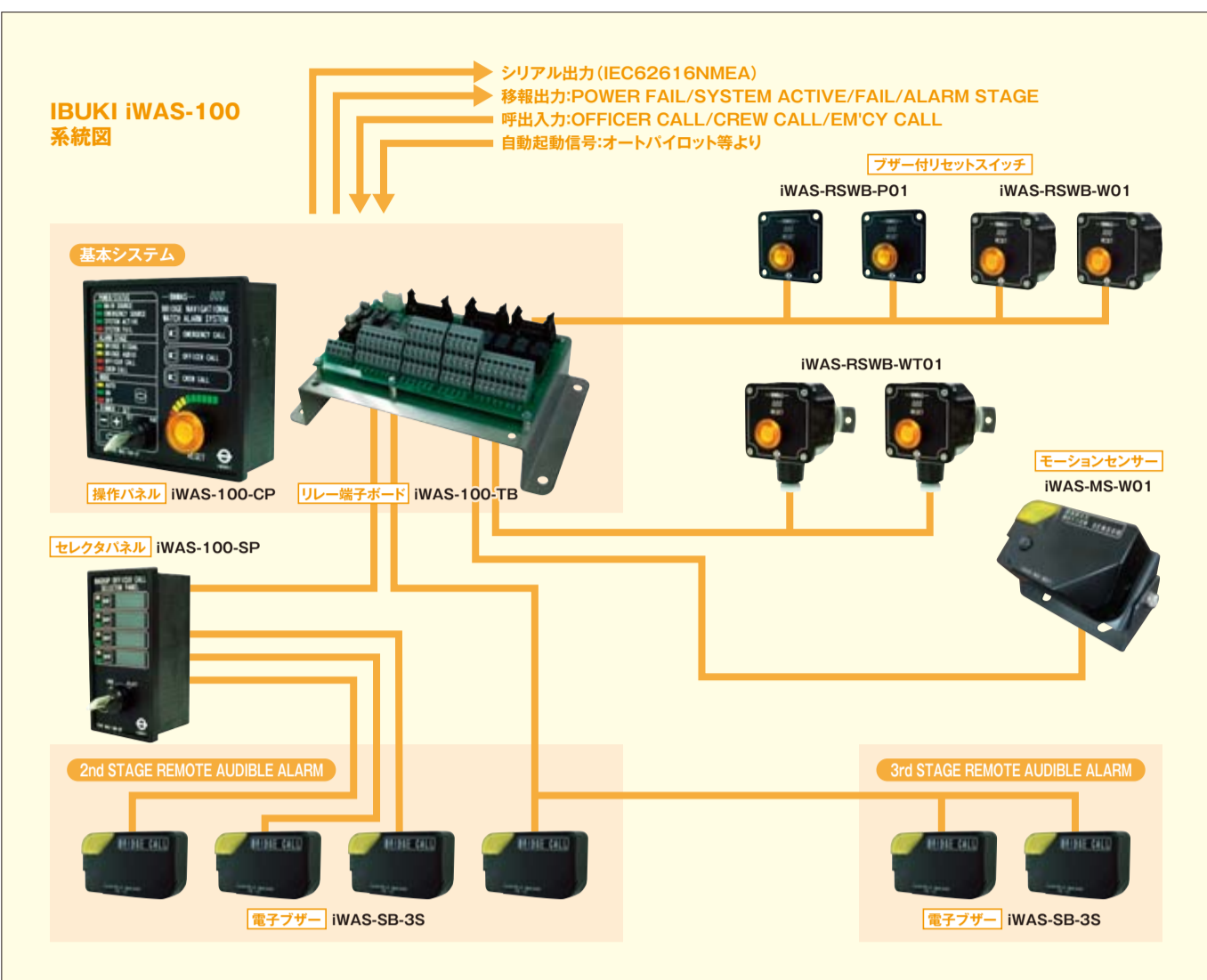
Bridge Navigational Watch Alarm System iWAS-100

多彩な周辺機器と使いやすさで航行の安全を強力にバックアップします。

IBUKI Watch Alarm System (BNWAS) は、IMO MSC128 (75) 決議の性能基準案に準拠して開発された製品です。

船舶用警報装置の総合メーカー、IBUKIが長年の経験を生かし、すべての周辺機器を自社開発しました。デジタル制御技術で、小型軽量、省配線化を実現、艦装効率が低いのも特徴です。

型式承認番号
第5050号 / JG
 (日本 国土交通省)
23592 / A0 MCA
 (英国 Maritime and Coastguard Agency)
23591 / A0 BV
 (仏国 Bureau Veritas)



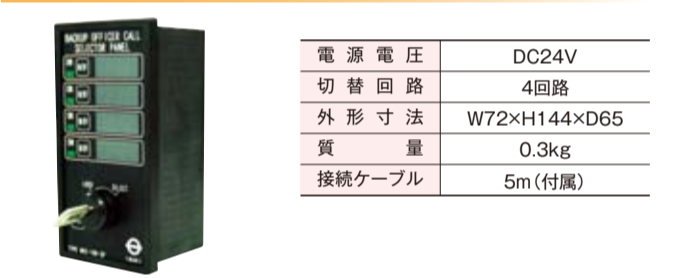
iWAS-100 構成機器

基本システム iWAS-100-CP 操作パネル / iWAS-100-TB リレー端子ボード



電源電圧	主電源	AC100~220V 1φ
	非常電源	DC24V
消費電力		最大 30VA
フザー接続数		最大 30個
外形寸法 / 質量	操作パネル	W144×H144×D 65 0.5kg
	リレー端子ボード	W240×H100×D150 2 kg
接続ケーブル		5m

セレクトパネル iWAS-100-SP



電源電圧	DC24V
切替回路	4回路
外形寸法	W72×H144×D65
質量	0.3kg
接続ケーブル	5m(付属)

電子ブザー iWAS-SB-3S



電源	DC24V 0.04A
音圧	85dB / 1m以上
保護等級	IP2X
外形寸法	W90×H55×D30
質量	0.1kg

リセットスイッチ(フザー付) iWAS-RSWB-P01 ハネル式



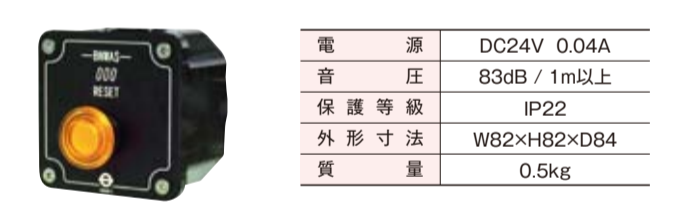
電源	DC24V 0.04A
音圧	83dB / 1m以上
保護等級	IP22
外形寸法	W82×H82×D77
質量	0.1kg

リセットスイッチ(フザー付) iWAS-RSWB-WT01 防水壁掛型



電源	DC24V 0.04A
音圧	83dB / 1m以上
保護等級	IP56
外形寸法	W120×H111×D100
質量	0.5kg

リセットスイッチ(フザー付) iWAS-RSWB-W01 壁掛型



電源	DC24V 0.04A
音圧	83dB / 1m以上
保護等級	IP22
外形寸法	W82×H82×D84
質量	0.5kg

壁掛/埋込ボックス iWAS-WBOX-01



外形寸法(壁掛)	W320×H430×D170
外形寸法(埋込)	W390×H500×D170
保護等級	IP44
質量	6kg

モーションセンサ iWAS-MS-W01



電源	DC24V 0.02A
検出距離	MAX 5m
保護等級	IP2X
外形寸法	W100×H55×D85
質量	0.5kg

船橋航海当直警報装置 (BNWAS) SOLAS条約の改正要件で、搭載が義務化

対象船舶	旅客船(全船)及び150総トン以上の貨物船
適用日	2011年7月1日以降の建造船→新造時 2011年7月1日以前の建造で (a) 旅客船及び3000総トン以上の貨物船→2012年7月1日以降の最初の検査時 (b) 500~3000総トン未満の貨物船→2013年7月1日以降の最初の検査時 (c) 150~500総トン未満の貨物船→2014年7月1日以降の最初の検査時

新造船	第一種船橋航海当直警報装置iWAS-100				第二種船橋航海当直警報装置iWAS-200又は第一種			
	2011年7月1日以降に建造	20トン	150トン	500トン	3,000トン	(総トン数)		
国際航海に従事する船舶	旅客船							
	旅客船以外							
国際航海に従事しない船舶	旅客船							
	旅客船以外							

リセットスイッチ及び電子ブザー設置要領

- リセットスイッチの配置(第一種・第二種共通)**
 - リセットスイッチ1個を操舵室のキングポジション付近に設けること。当リセットスイッチの替わりに操作パネルを設置してもよい。また、航海、操船及び監視作業に安全に且つ効率的に行うためのワークステーションが設けられている場合は、複数個のリセットスイッチを設けても差し支えない。
 - 船橋両ウィンクに防水リセットスイッチ(iWAS-RSWB-WT01)を設ける。操舵室内のリセットスイッチが船橋ウィンクから容易に近づける場所に装備されている場合は、省略することができる。ただし、船橋ウィンクより操舵室内リセットスイッチのフリッカーの視認、可聴警報の聴取が可能な場合に限る。
- 第2次遠隔可聴警報の配置(第一種・第二種共通)**

第2次遠隔可聴警報用の電子ブザー(iWAS-SB-3S)は船長室及び航海士居室に設ける。

※当該設置要領は一般的な船舶を対象としたもので、あくまでも設置の目安としてください。船舶によって固有の条件等がありますので、最終的な確認は検査を行う主管庁又は船級協会にお問い合わせください。
- 第3次遠隔可聴警報の配置(第一種のみ)**

第3次遠隔可聴警報用の電子ブザー(iWAS-SB-3S)は適正な行動の取れる他の乗務員がいる場所に設置する。例えば士官食堂、サロン、娯楽室、事務室等。

※当該設置要領は一般的な船舶を対象としたもので、あくまでも設置の目安としてください。船舶によって固有の条件等がありますので、最終的な確認は検査を行う主管庁又は船級協会にお問い合わせください。

iWAS-100用推奨電線

電源線	主電源	AC100 / AC220V	DPYC1.5
	非常電源	DC24V	DPYC2.5
リセットスイッチ			MPYC-7
モーションセンサ			MPYC-7
電子ブザー配線	電源は操作パネルより供給		MPYC-4
	電子ブザー接続数10個以内の場合		MPYC-1
シリアル通信出力			TTYC-1

iWAS-200用推奨電線

電源線	主電源	AC100 / AC220V	MPYC-2
	非常電源	DC24V	MPYC-2
リセットスイッチ			MPYC-7
モーションセンサ			MPYC-7
電子ブザー配線	電源は操作パネルより供給		MPYC-2
			MPYC-2
シリアル通信出力			TTYC-1

※推奨電線は1系統当たりの総配線距離100m以下を想定して選定しています。あくまでも目安としてお考えいただき、実際に使用される条件等を考慮して選定してください。